

さあ、この舞台で、
OPEN COURSE オープンコース
挑んでいこう

COURSE

多様なコース、きっとあなたの場所がある

幅広い職務を経験し、
適性・志向に応じて
キャリアアップしたい



どの部門にも配属の可能性がある

オープンコース

関心のある部門で
キャリアアップしたい



入社から5年間は特定の部門で育成

海外

資産運用

会計・税務

スキルや専門性を活かして
キャリアアップしたい



専門性に応じた部門に配属

アクチュアリー

クオンツ &
データサイエンティスト

IT・デジタル

建築・不動産

法務

オープンコースとは？

将来の経営幹部候補、ビジネスの
プロフェッショナルとして第一生命グループの
幅広いビジネスフィールドに挑戦しながら
キャリアアップが可能なコース

WHAT?

オープンコースのビジネスフィールド

さまざまなフィールドで
プロフェッショナルを
目指すとともに、
多様なキャリアを積み、
キャリアアップしていく



オープンコースのビジネスフィールド

個人や中小企業のお客さまへの商品・サービスの提供など、第一生命の中核事業を担う部門。

リテイル部門

ホールセール
部門

国内トップクラスの機関投資家として、60兆円を超える総資産を将来の保険金支払いに備え、長期にわたって安全性と収益性を両立させながら運用する部門。

資産運用部門

IT・システム部門

課題を抱えている企業や団体に対し、福利厚生などの制度提案や財務・営業サポートなど当社グループのリソースを活用し解決に導く部門。

各種システムや新規デジタルサービスの企画・立案から開発・導入まで一貫して携わり、当社グループのあらゆる事業を支える部門。



オープンコースのビジネスフィールド

保険契約をお引き受けする際の審査から契約の管理、さらに保険金などのお支払いに至るまで、生命保険そのものを支える部門。

アンダーライティング部門

窓版・代理店部門

多様化するお客様ニーズに合わせ、最適な商品を最適なチャネルでお届けするため、新市場の開拓に向けた取り組みを進める部門。

当社グループの成長エンジンの一つである海外生命保険事業を加速させるべく、北米・アジアパシフィック・日本のグローバル三極体制で、新規M&Aの検討や現地法人への経営支援などの業務を担う部門。

海外事業部門

企画・管理部門

当社グループの中長期的な事業戦略や経営計画の策定、人財や資金など経営資源の配分、法務やリスク管理といったコーポレートガバナンスを担う部門。



社員に求めれる人財像

主体的にキャリアをひらく人財

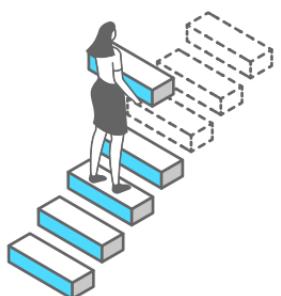
Point 1

なりたい姿と
キャリアパスを
自ら考え、定義する



Point 2

目指す姿に向けて、
スキルアップと成長に
挑み続ける



Point 3

生産性を高め、
変革と挑戦を通じて企業
価値向上に貢献する



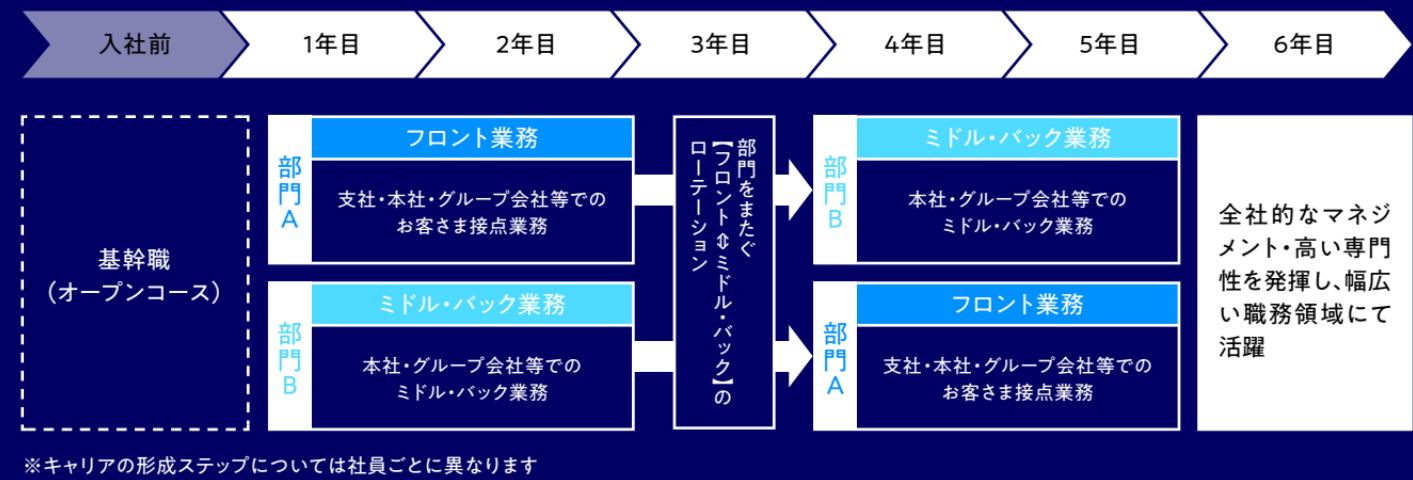
SKILL

通り人財育成を

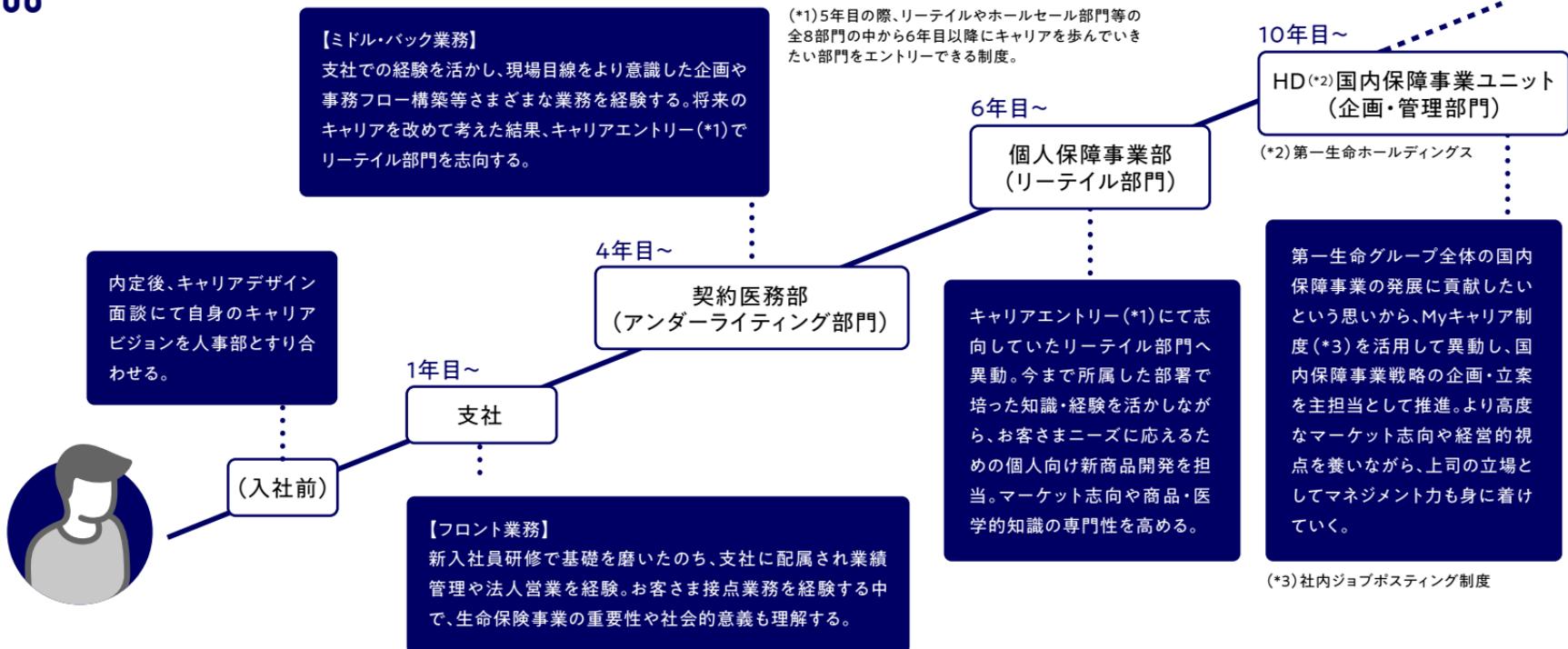
入社後5年間は部門をまたぐ

【フロント ⇄ ミドル・バック】の異動ローテーションを実施。

その後は志向・適性に応じて幅広い職務領域で経験を積み、
経営幹部やプロフェッショナルへ。



JOB ROTATION



オープンコースのキャリアステップ例

CAREER

MESSAGE

先輩社員の入社の決め手

人生の予測できない事態を経済的に支える生命保険事業に携わり、ファイナンシャルプランナーとなって経営者や多くの人と接して人間力を磨きたいと思い入社しました。積極的に海外に進出するなど、第一生命には変革の精神を強く感じています。

Aさん

(リテイル部門)



社員の一人ひとりが自分の業務の先にお客さまがいることを常に意識し、“お客さま第一主義”的な仕事でやりがいを持って仕事に取り組んでいる姿に感銘を受け、自身もお客さまの人生に寄り添う仕事がしたいと思ったことがきっかけです。

Bさん(ホールセール部門)



Cさん(海外事業部門)

就職活動を行っていた時には語学力を活かせる仕事を探していました。そして、外資系企業の日本支社よりは海外事業に積極展開する日系企業の方が自身のやりたいことが実現できると考え、海外の就職イベントに参加し、そこで当社の社員と出会い「一緒に働きたい」と思ったことがきっかけです。

Dさん(IT・システム部門)

理系ということもあり、研究職への就職も考えましたが、学業で培ってきた専門性を発揮しながらも、よりユーザーに近い立場で、幅広いフィールドにチャレンジしていくたいと思っていました。そして、より多くの人に、ダイレクトに価値を提供できる環境を考えた結果、当社への入社を決めました。

